

Member Brace Set

メンバーブレースセット No. MDM4700

取付・取扱説明書

AutoExe
A New Driving Sensation

株式会社オートエクゼ

〒135-0051 東京都江東区枝川 2-15-8
TEL 03-6458-7251 FAX 03-6458-7261

この度は、オートエクゼ メンバーブレースセット をお買い上げいただき誠にありがとうございます。本書は、当製品を車両に組付ける前に行う作業、組付ける時の注意点が記載してあります。作業を行う前に必ずご一読いただき、お取付けの際には本書に従って作業を進めていただくようお願いいたします。また作業終了時には本書を必ずお客様にお渡しください。

ご注意 ※当製品の装着に際し、以下の注意事項を厳守してください。

1. 本書に記載する説明に従って装着を行ってください。本書に記載する以外で、当製品の取付上やむをえない場合を除く製品の加工・改造・分解および、車両の改造は絶対行わないでください。
2. 当製品の取付けに関しては、設備が整った専門の工場で資格を持った整備士の方が行ってください。
3. 事故防止のため、ジャッキアップする際はリフトやリジットラックなどを用い、自動車メーカー指定の位置で確実に車両を固定してください。
4. 純正部品の取外し・取付け作業は、マツダ(株)発行の整備解説書を参照に作業を行ってください。
 5. 下記に記す適合車種以外には絶対に取付けしないでください。
6. 製品は、原則としてクレームには応じかねますので、あらかじめご了承ください。また、車体に改造が施されていたり、純正ではない部品が取付けられていたりした場合、または日常点検を怠ったために発生した事故などについては、一切の責任を負いません。

適合車種

CX-30(DM) / MX-30(DR)

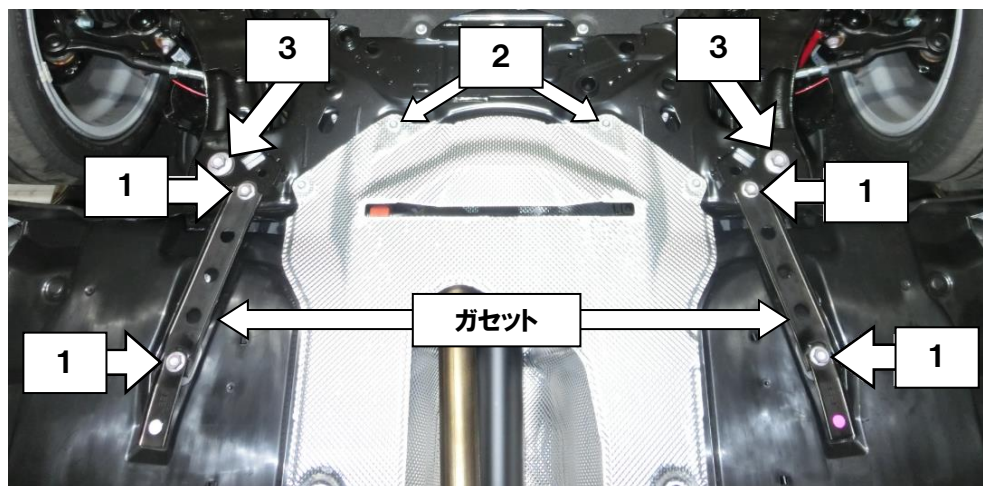
構成部品

No.	品名	仕様	数量
①	フロントメンバーブレース	スチール製レッド塗装	1
②	リアメンバーブレース (RH)	スチール製レッド塗装	1
③	リアメンバーブレース (LH)	スチール製レッド塗装	1
④	ボタンボルト	M10×30	2
⑤	スプリングワッシャー	M10対応	2
⑥	平ワッシャー	M10対応	2
⑦	ナット付きステー	M10対応	2

装着作業

フロントセクション

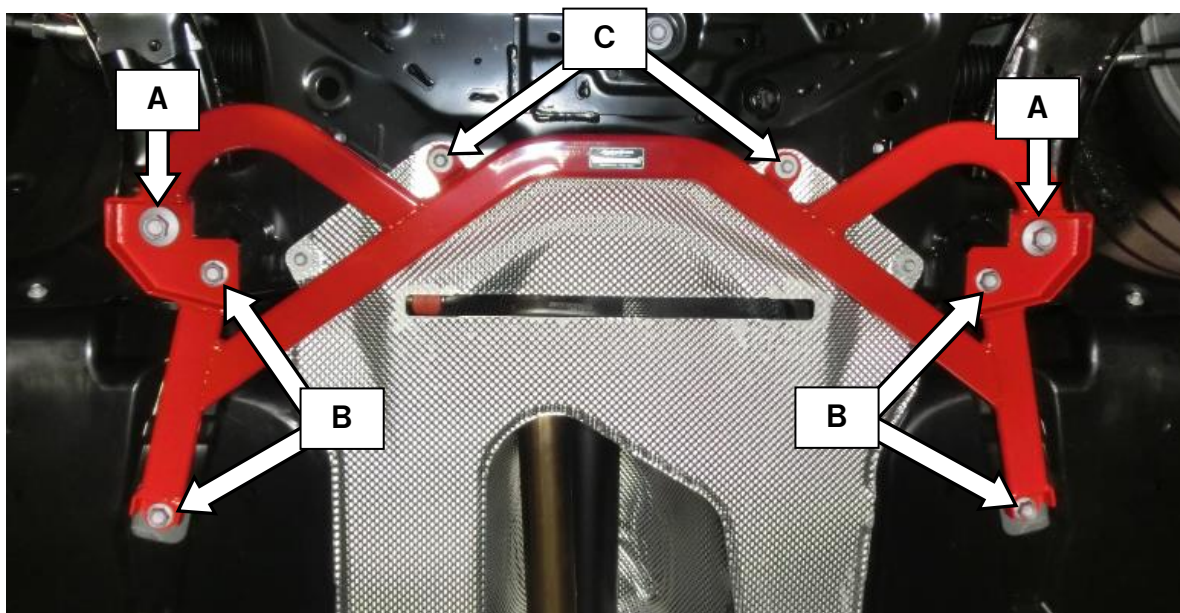
1. 下図を参照し、純正ガセットを左右とも取外します。(※純正ガセットは使用しません。大切に保管してください)
2. 下図を参照し、トンネルカバー(遮熱板)を固定しているボルトの内、前端部にある2本のみを取外します。
3. 下図を参照し、ロアアームリア側を固定しているボルトを取外します。



4. 3. で取外した純正ボルトを使用して、①フロントメンバーブレースを車両に取付けます。

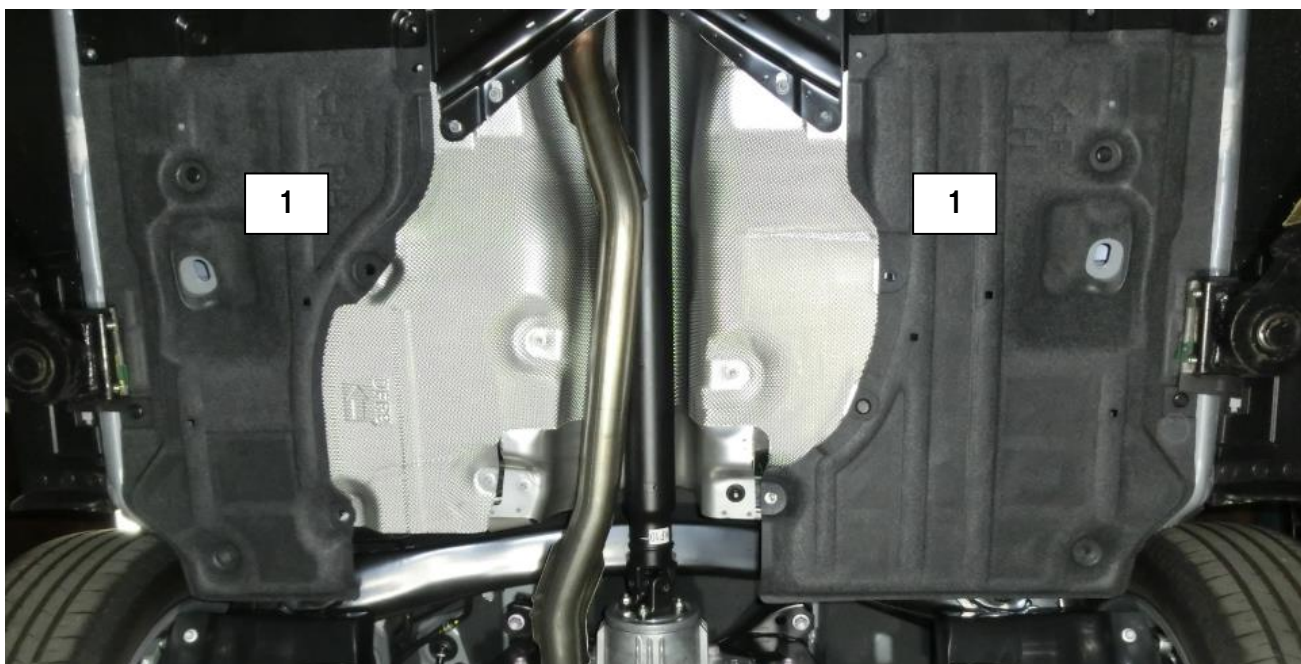
※トンネルカバー(遮熱板)の干渉部位は手で曲げて逃がします。

締付トルク: A部 141~172 N・m
B部 84~102 N・m
C部 8~10 N・m

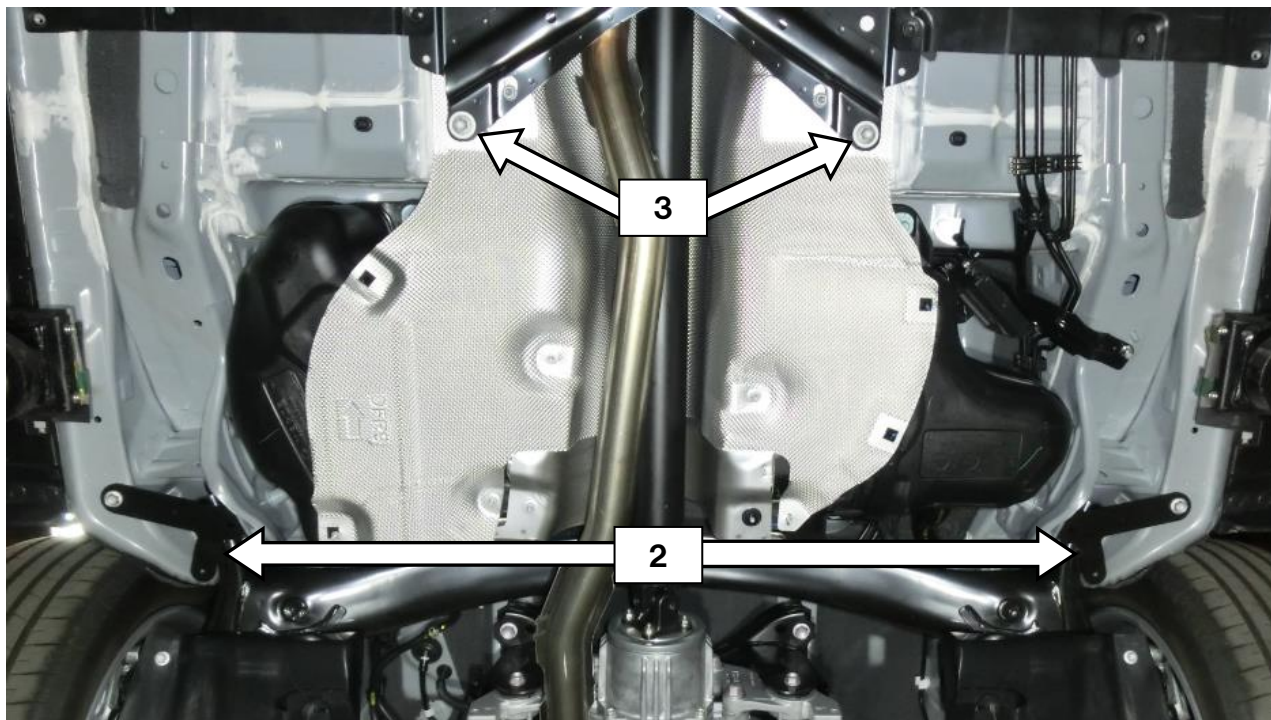


リヤセクション

1. フロアアンダーカバー No.2 を左右とも取外します。

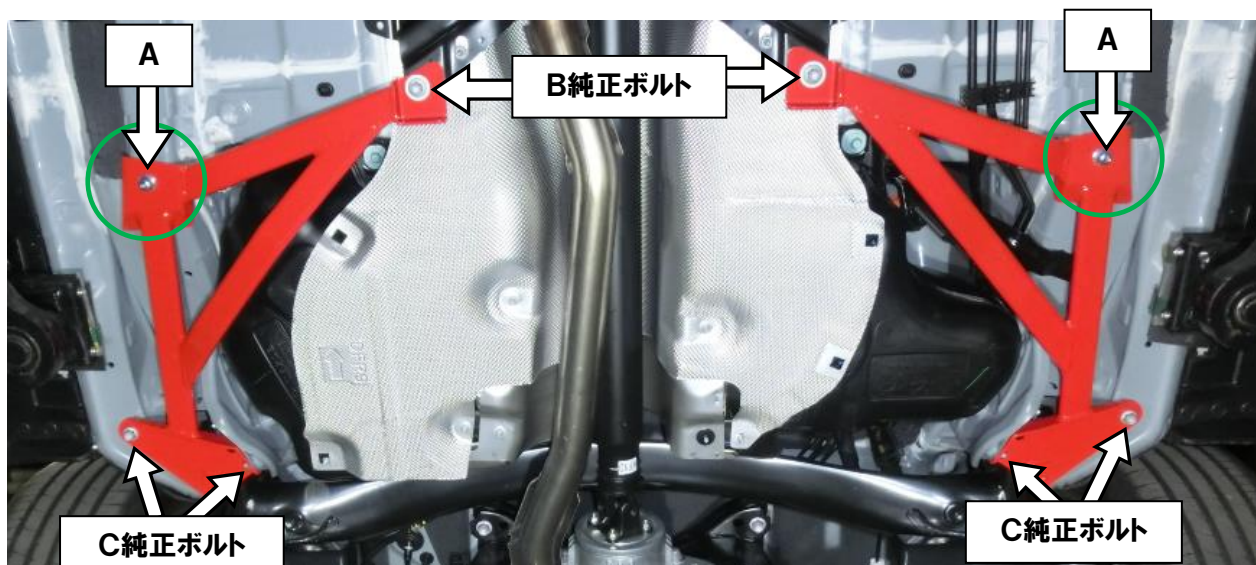


2. 下図を参照し、純正ブラケットを左右とも取外します。(純正ブラケットは使用しません。大切に保管してください。)
3. 下図を参照し、トンネルメンバーを固定しているボルトの内、後端部にある 2 本のみを取外します。



4. 下図を参照し、純正ボルトを使用して、②リアメンバーブレース(RH) および ③リアメンバーブレース(LH)を仮組みします。
5. 下図を参照し、A部を④ボタンヘッドボルト、⑤スプリングワッシャー、⑥平ワッシャー、⑦ナット付きステーで固定します。

締付トルク: A ボルト 57 N・m
 B 純正ボルト 18~26 N・m
 C 純正ボルト 57~78 N・m

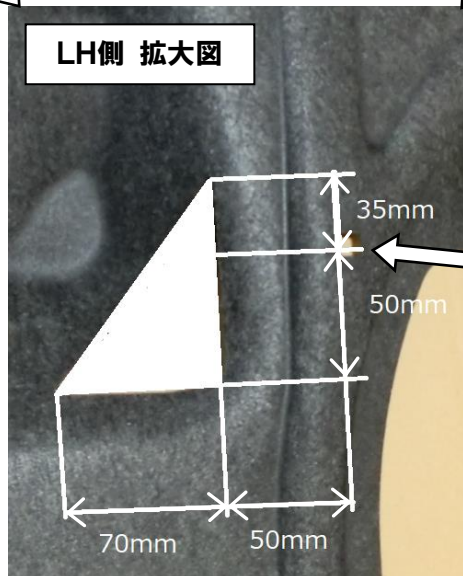
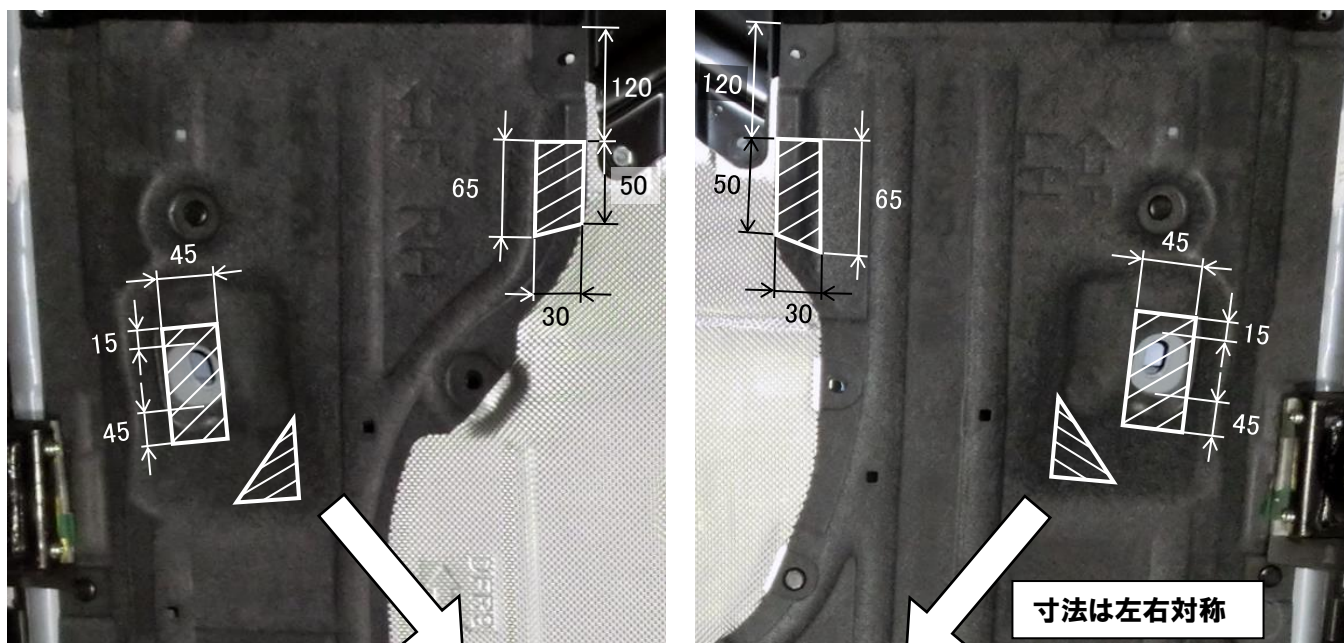
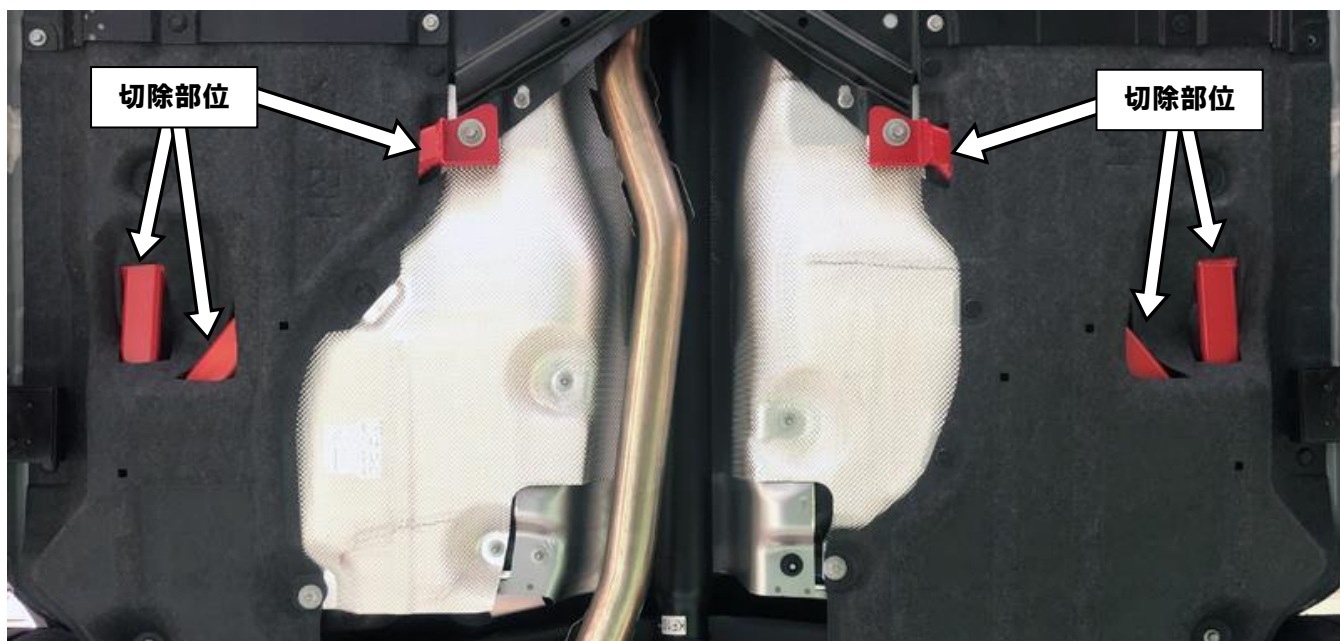


A部詳細

⑦ナット付きステーをフレームの穴から差し込みます。



6. リアメンバーブレースとフロアアンダーカバー No.2 の干渉部を切除加工します。



7. 加工したフロアアンダーカバー No.2 を車両に復元して作業完了です。